

「安達地方減容化事業」だより No.3

～二本松市熊ノ久保地内における農林業系廃棄物等の減容化事業～

平成30年7月
環境省
安達地方広域行政組合

切盛工事、法面工事が完了し、平成30年7月2日より建設工事に着手しました。

減容化事業計画

年度	平成30年度						平成31年度						平成32年度	平成33年度		平成34年度
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		11月	12月	1月
建設工事	■															
負荷試運転																
運営・維持管理業務																
収集・運搬業務																
解体撤去工事																

現地の進捗状況

切土法面工事



造成工事



建築工事



建設工事の地域安全対策

- 工事期間中は工事現場から県道62号線への出入り口に交通誘導員を配置します。
- 地元車両を最優先とし、工事車両の一時停止を徹底するとともに事故防止に努めます。
- 通勤通学時や狭隘部及び橋・カーブでは減速・確認等を徹底し安全運転に努めます。
- 運行ルート上の狭隘部はもとより、凍結が予想される区間など危険箇所を調査し、ドライバーへの周知・教育、マナーを含めて指導を徹底します。

建設工事車両の運行ルート



工事関係車両例



安達地方における農林業系廃棄物等処理業務(減容化処理)

日立造船・大林組特定共同企業体

工事関係車両

大林組 安達減容化JV No.1

- ルート①②の通行回数：1日平均 各々往復80回(片道40台)程度通行 (H30.7月～H31.3月の間で14日程度：最大各々往復300回(片道150台)程度通行)
- 積雪等で止むを得ず上図の狭隘区間を運行させる際は誘導員を配置し、安全に運行します。
- 工事車両の通行時間は原則として8:30～17:00です。
- 工事車両にはステッカーを貼り明示します。

県道62号線改良工事の概略工程

契約工期：平成30年5月29日～平成31年11月29日

工種	年月	平成30年度									平成31年度								
		7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
伐採		■																	
切土・盛土			■																
舗装工							■												
排水工・付属物工		■																	

県道の供用開始予定

- 7月中旬から現場事務所（作業員の詰所）を設置し、また、工事用の測量作業に着手します。
- 併せて、立木の伐採、用地境界付近の畦畔の設置、現在の水路の切り廻しに着手します。
- 9月頃からは狭隘部の土工事（狭隘部の掘削し土砂を凹部に運搬。）に着手します。その際、工事範囲を仮囲いするため、現在の道路が若干狭くなります。また、片側交互通行とする予定です。付近住民の皆様、通行される皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

県道62号線改良工事の地域安全対策

- 工事期間中は工事現場出入り口には交通誘導員を配置し交通事故防止に努めます。
- 狭隘部を通行し大型ダンプで土砂を運搬する際には、交通誘導員又は信号機を配置し片側通行とし、一般車両との対面を避け事故防止に努めます。
- 資機材を運搬する工事車両運行ルートは、極力市道若宮伏返線を利用し運搬します。終点側（東和支所側）施工においては、狭隘部の通行を避けるために県道原町二本松線（東和支所側）からの資機材搬入とします。
- 運行ルートの危険個所のマップを作成し、ドライバーへの周知・教育、マナーを含めて指導を徹底します。

県道62号線改良工事車両の運行ルート



前後に明示

工事車両にはステッカーを貼り明示します。



安達地方減容化処理事業に伴う
搬入道路整備工事

工事関係車両

株式会社 野地組 No.1

施工者

- 工事施工は株式会社野地組（福島県二本松市油井字赤坂山27 電話：0243-23-0131）が担当します。
- 工事施工中は箇所の針道側（道路が一番高くなる場所）の脇に『現場事務所』を設置いたします。工事に関するご相談、ご意見は、現場事務所または野地組本社までご連絡をお願いします。



株式会社 野地組

【ご質問等はこちらまでお願いいたします】

環境省コールセンター 電話 024-523-5391 (平日8:30~17:15)